



明日へ

学校教育目標

自律：自ら考え、判断し、行動する生徒

尊重：自他を理解し、協働する生徒

創造：健全な精神と豊かな発想で、創意工夫する生徒

学校テーマ ～みんなで創る！夢・実現する学校～

『沖縄県学力到達度調査』

去る12月2日(月)、県内公立中学校の1年生、2年生を対象に「令和7年度沖縄県学力到達度調査」が実施されました。

この調査は1年生は2教科(数学・英語)、2年生は3教科(国語・数学・英語)のテストを実施し、これまでの学習内容がどの程度定着しているかを確認するとともに、私たち教師自身の授業改善の充実に資する大切な調査となっています。※下記写真は日々の授業の様子です



本校では、指導の重点項目の一つを『「自立した学習者」の育成を図った主体的な学びの充実』とし、【授業での対話を通して、協働的に課題を解決することで、自分の考えを広めたり、新しい気づきを習得する】授業に取り組んでいるところであります。

私たち教師は、今回の調査結果を振り返り、生徒のつまずきを把握した上で、今後につながる授業改善を図ってまいります。生徒が基礎的・基本的な学習内容を身につけることができるように、学校全体で継続的に支援していきます。

日頃より家庭での学習環境づくりにご協力いただいている保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。今後とも、お子様の学びを共に支えていただきますようお願いいたします。

令和7年 沖縄県到達度調査 平均正答率結果

学年	1年生		2年生		
教科	数学	英語	国語	数学	英語
本校	52.0%	51.3%	54.1%	51.6%	47.2%
沖縄県	41.7%	43.0%	45.3%	35.1%	38.2%
県比較	+10.3	+8.3	+8.8	+16.5	+9.0

1,2年生頑張りました！
全教科、県平均を上回りました

更なる高み目指して！
①やはり日々の授業が大切
②授業と家庭学習は
ペアです

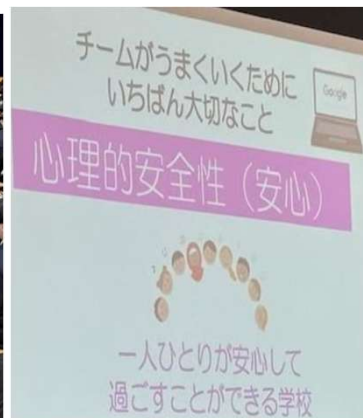
周りとかがっても大丈夫！ ～LGBTQ・性の多様性～

1月9日(金)、全校生徒を対象に、竹内清文さん(NPO法人 レインボーハートokinawa理事長)を講師として、「LGBTQ・性の多様性」をテーマにした講演会を実施しました。

性的少数者(LGBT)の当事者でもある竹内さんは、ご自身の体験談を通してユーモアを交えながらわかりやすく、『性の多様性』『男性らしく、女性らしく、ではなくて自分らしく』『まわりと違って大丈夫』など、人との違いを認め、尊重することの大切さなどをお話下さいました。

講演会の途中には、学年の垣根を越えて、1年生～3年生が混じり合って「性の多様性」について意見交換をする場面も見られました。

最後にまとめとして、『チーム(学校生活)がうまくいくために、いちばん大切なこととして【心理的安全性(安心)】があること』という言葉がありました。



【お礼の言葉 岩井 脩さん(3年)】

※↑沖縄県発行
「個性を認め合う」の啓蒙ポスター

今日はお忙しい中、豊崎中学校のために来ていただき、ありがとうございました。今日の講演を聞いて、世界で39ヶ国で同性婚が認められている中、日本は認められていないということに驚きました。また、LGBTQで自殺する人やトイレに行けなくて病気になる人がいると知り、差別や偏見は良くないということが改めてわかりました。

この講演で一番大切なのは、多様性、自分らしさを認めることだと分かり、それのできる人になりたいと思いました。そのため、性の多様性で間違いは無いということを理解し、相手を理解し認めながら接することができるようにしていきたいです。

これから私達は高校生になっていろんな人と関わっていくなかで、多様な考えを認め個性を大切にLGBTQの方々でも生活のしやすい環境を私達で作っていきたいと考えました。

改めて、今日、豊崎中学校のために足を運んでくださりありがとうございました。

